

平成 22～26 年人口実績に基づく人口推計から算出した量の見込み

（すべて年間の値）

区分及び事業			量の見込み ★は実状に合わせて調整した見込み量					調 整 方 法	
			H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度		
1. 教育・保育	(1) 1号認定 【3～5歳】 (認定こども園及び幼稚園)		★1,314 人	★1,268 人	★1,262 人	★1,224 人	★1,191 人	就学前調査 問 17 の選択肢 2 「幼稚園+預かり保育」を選んだ場合も幼稚園希望とした。	
	(2) 2号認定 【3～5歳】 (幼児期の学校教育の希望が強いと想定されるもの)		199 人	192 人	190 人	186 人	180 人		
	(3) 2号認定 【3～5歳】 (認定こども園及び保育所)		1,392 人	1,344 人	1,337 人	1,295 人	1,262 人		
	(4) 3号認定 【0歳】 (認定こども園及び保育所+地域型保育)		★208 人	★202 人	★200 人	★199 人	★196 人	国の調整方法（育児休業取得状況等を勘案）に従い調整した。	
	(5) 3号認定 【1・2歳】 (認定こども園及び保育所+地域型保育)		★1,042 人	★1,014 人	★948 人	★932 人	★918 人	就学前調査 問 9 の選択肢 1 「日常的にご自身や配偶者の親、親戚にみてもらえる」を選んだ割合を除いた。	
2. 地域子ども・子育て支援事業	(1) 時間外保育事業 (延長保育事業) 【0～5歳】		1,140 人	1,108 人	1,079 人	1,052 人	1,030 人		
	(2) 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)		★1,037 人	★1,008 人	★979 人	★948 人	★914 人	就学前調査の利用意向率を使用していたが、就学後調査の利用意向率に変更した。	
			【1年生～3年生】低学年	★834 人	★807 人	★785 人	★757 人		★730 人
			【4年生～6年生】高学年	★203 人	★201 人	★194 人	★191 人		★184 人
	(3) 子育て短期支援事業 (ショートステイ事業) 【0～5歳】		138 人日	135 人日	129 人日	127 人日	125 人日		
	(4) 地域子育て支援拠点事業 【0～2歳】		★20,000 人日	★20,000 人日	★20,000 人日	★20,000 人日	★20,000 人日	参考資料 1-1 右表の H27 年度数値では、月あたり数値（3,539 人日）を年間の数値（3,539 人日×12 月＝42,468 人日）に算出しなおした。実績とかけ離れているため、平成 25 年度実績数値と平成 26 年度実績見込み数値とを考慮し、H27 年度見込み量を 20,000 人日と設定し、H28 年度以降も 20,000 人日と設定した。	
	(5) 一時預かり事業等	①幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育） (1号認定) 【3～5歳】	★6,103 人日	★5,891 人日	★5,861 人日	★5,676 人日	★5,528 人日	就学前調査 問 15-2 の選択肢 3、問 17 の選択肢 2 について、「幼稚園+預かり保育」を選んだ場合も幼稚園を選択していたとした。	
		②幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育） (2号認定) 【3～5歳】	52,224 人日	50,413 人日	49,854 人日	48,807 人日	47,271 人日		
		※ 1 ③上記以外 【0～5歳】	★8,599 人日	★8,362 人日	★8,008 人日	★7,852 人日	★7,736 人日	全ての家庭類型に代えて、実際の利用の大半をしめると想定される専業主婦家庭や短期間パート家庭など（潜在家庭類型 C'、D、E'、F）を対象とし、問 9 の選択肢 1 「日常的にご自身や配偶者の親、親戚にみてもらえる」を選んだ割合に相当する人日を除いた。	
	(6) 病児保育事業等 ※ 2 【0～5歳】		★361 人日	★348 人日	★340 人日	★331 人日	★325 人日	就学前調査 問 9 の選択肢 1 「日常的にご自身や配偶者の親、親戚にみてもらえる」、選択肢 2 「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親戚にみてもらえる」、選択肢 3 「日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる」、選択肢 4 「緊急時もしくは用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」を選んだ割合に相当する人日を除いた。	
	(7) 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)		★2,040 人日	★1,996 人日	★1,934 人日	★1,890 人日	★1,818 人日	参考資料 1-1 右表の H27 年度数値では、週あたりの数値（254 人日）を年間の数値（254 人日×52 週＝13,208 人日）で算出しなおした。実績とかけ離れているため、平成 25 年度実績数値を H27 年度の見込み量にあて、H28 年度以降は国の算出方法で算出した見込み量の伸び率をかけて算出した。	
			【1年生～3年生】低学年	★1,020 人日	★998 人日	★967 人日	★945 人日		★909 人日
			【4年生～6年生】高学年	★1,020 人日	★998 人日	★967 人日	★945 人日		★909 人日
	(8) 利用者支援事業		◎1 か所	◎1 か所	◎1 か所	◎1 か所	◎1 か所		
	◎ (9) 妊婦に対する健康診査		◎976 人 ◎11,322 回	◎954 人 ◎11,066 回	◎941 人 ◎10,916 回	◎928 人 ◎10,765 回	◎918 人 ◎10,649 回	※回数は平成 22～25 年度の一人当たり回数の平均値（11. 6 回）に人数を乗じて算出した。	
◎ (10) 乳児家庭全戸訪問事業、 養育支援訪問事業等 ※ 3		◎921 人	◎900 人	◎888 人	◎876 人	◎866 人			

※1 等とは子育て短期支援事業（トワイライトステイ）、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業〔病児・緊急対応強化事業を除く〕）を指す。

※2 等とは子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業〔病児・緊急対応強化事業〕）を指す。

※3 等とは子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業（その他要保護児童等の支援に資する事業）を指す。